

中札内から元気いっぱい

校長室より

北海道中札内高等養護学校

第3号

令和4年5月9日(月)

誰かを意識した作業学習に取り組んでいます

暖かくなり、本校の各種作業学習も本格化しています。村のために、と行う清掃や花を飾る取り組みに生徒たち一人一人が愛情込めて頑張っています。

また、校舎内も自分たちできれいに気持ちよく使おう、と清掃作業を行います。

どの作業も「誰かのために」を意識することで、意欲的に取り組んでいます。



廊下が鏡のようになりました



雪解けの道路にはゴミがたくさん



村役場が明るくなりました



春になり、窓の汚れを一掃します



道の駅販売会の準備も着々進んでいます



自分に合った体力作りで

自分の体の調子を整えていくことは、社会自立には大切な力です。体力づくりの時間で生徒たちは自分の体力の維持向上に努めます。体力の現状は様々なので、自分で選んだコースで毎日運動に取り組んでいます。

卒業後も自分の健康に意識をできる人になってほしいと、体を動かすことの楽しさを学ぶコースもあり、生徒それぞれはどのコースで体を動かそうかと選択します。毎朝校内、校外で元気な音楽と声が響いています。

だんだん気温も高くなっています。汗だくの生徒と先生たちを応援したいと思います。



長い距離を走る生徒は外をランニング



様々な運動で体力をつけたい生徒のコースも

「食べる」が意識できる中札内

十勝は食べ物がおいしい、と改めて思っています。中札内村の食材はとても豊富で、道の駅などには野菜もたくさん並んでいます。毎日の給食も野菜がふんだんに使われていて、毎日とてもおいしくいただきます。中札内村は、「食べる」という命をつなぐ営みを意識できる地域だと感じます。



サバの塩焼き、芋団子汁、
いんげんの梅おかか和え



とり天うどん、野菜炒め